

バビロンの陥落についての預言

⇒エレミヤが約100年以上前にすでに預言している。

○メディアとペルシャに滅ぼされる：エレミヤ 50:1-3/ 51:11/51:25-29

○泥酔しているうちに滅ぼされる：エレミヤ 51:57

ベルシャツアル：新バビロニア帝国の最後の王ナボニドゥスにバビロン市の統治を任命された王子

ベル・シャル・ウツル (Bél-šarru-ušur) と表記され、「ベルは王を守る」

※ベル(主人)=マルドゥク (Marduk、マルドゥーク) は、古代メソポタミア神話の特にバビロニア神話

v.2 父ネブカデネザル

⇒ヘブライ語には祖父や孫を表す語が存在せず、子孫を「子」、祖先を「父」というため、「父祖である王ネブカドネザル」という意味。

v.13 「ダニエルは王の前に連れてこられた」

⇒ダニエルは大宴会に出席していない。

⇒ベルシャツアルはダニエルを1000人の貴人(v.1)として扱っていない？

v.14～聞いている。」⇒ベルシャツアル王はダニエルを知らない？

v.17-28 「裁き」についてしっかり語る。⇒エゼキエル 33:1-9

v.24 神自身が文字を書く

⇒「聖書」の筆者についての考察

2 テモテ 3:16-17

16 聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。

17 それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。

2 ペテロ 1:20-21

・・すなわち、聖書の預言はみな、人の私的解釈を施してはならない、ということです。

21 なぜなら、預言は決して人間の意志によってもたらされたのではなく、聖霊に動かされた人たちが、神のことばを語ったのだからです。

v.25 「メネ・メネ・テケル・ウ・パルシン」メネ(מנא)テケル(תקל)パルシン(פרס)

פרס      תקל      מנא      מנא



<注>ヘブル語は右から左へと横書きです。

v.29 「第3の権力者」：ナボニドゥス（第一）、ベルシャツアルの権力（第二）を前提にした位の授与

v.30 バビロンの陥落：539 B.C. 10月12日

v.31

ダリヨス = Gubaru? / クロス王に任命された知事?(539 B.C.)

## 考古学の資料

### ナボニドゥスの年代記(nabonidus chronicle)



古代バビロニアの文書であり、粘土板に刻まれた楔形文字による文書、新バビロニア帝国の最後の王、ナボニドゥスの治世を扱っており、その内容にはペルシア帝国のキュロス大王によるバビロン征服に関する記述を含み、キュロスの息子、カンビュセスの治世が始まるところで文書は終わる。時期としては紀元前 556 年から紀元前 539 年までの範囲である。・ ・ 原本はおそらく紀元前 6 世紀末～紀元前 5 世紀初めにかけて書かれたものであろう